

「国のなりたち」を歌う

珠玉の名曲、福岡で――

交声曲

信時 潔 作曲 / 北原 白秋 作詩

北海道東征

コンサート

伊福部 昭

シンフォニア・タプカーラ

信時 潔

交声曲 「北海道東征」

〔指揮〕 現田 茂夫

〔管弦楽〕 九州交響楽団

〔合唱〕 九響合唱団 (合唱指揮 / 横田 諭)

NHK福岡児童合唱団 MIRA-I

主催 / 「北海道東征」福岡公演実行委員会 (松尾新吾委員長、産経新聞社)

後援 / 福岡県、福岡県教育委員会、福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団、

福岡県神社庁、(一社)福岡中小企業経営者協会、日本会議福岡、

テレビ西日本、FM FUKUOKA



【指揮】
現田 茂夫
©K.Miura



【ソプラノ】
幸田 浩子



【ソプラノ】
鈴木 愛美



【アルト】
杉山 由紀



【テノール】
青柳 素晴
©Tatsu Ozawa



【バリトン】
萩原 潤

令和4年 **11/28** (月)
開演 19:00 (開場 18:00)

アクロス福岡シンフォニーホール

(福岡市中央区天神 1-1-1)

全席指定(税込) S席 7,000円 / A席 6,000円 / 学生席 3,500円

※未就学児入場不可。

※学生席はS席、A席同一料金です。学生席を購入の方は入場の際、学生証をご提示ください。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目を変更する場合があります。

※ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。



安心できる演奏を楽しむために
「新型コロナウイルス接触確認アプリ」COCOA
のインストールを推奨しています。



App Store



Google Play

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を
とって開催いたします。ご来場の皆さまの
ご協力をお願いいたします。

交声曲

海道東征



北原 白秋

写真提供：(公財)北原白秋生家記念財団

交声曲「海道東征」は、1940(昭和15)年の「皇紀2600年(初代天皇の神武天皇の即位から2600年)奉祝行事」のために書かれました。作曲は、山田耕筰らとともに日本の洋楽の礎を作った信時潔(1887-1965)。「海ゆかば」の作曲者としても知られる信時が、オーケストラと声楽が一体となった壮大なカンタータ(交声曲)として作曲しました。歌詞は、今年没後80年を迎えた詩人・北原白秋(1885-1942)が、「日本書紀」や「古事記」の記述をもとに作詩しました。演奏時間が50分に及ぶ大曲で、国産みから神武天皇の東征までを吟ずる8章からなり、日本建国の神話を格調高く描いた世界に誇る名曲です。ぜひご期待ください。



信時 潔

写真提供：信時 裕子

第1章 高千穂(たかちほ)

天地創造の場面から始まり、日向の国の高千穂の土地柄のよさが賞えられる。しかし、天照大神の子孫であるカムヤマトイハレビコノミコト(後の神武天皇)は、「わが国を統治するには早く東へ向かわねばならぬ」とうたう。

第2章 大和思慕(やまとしほ)

出発前、まだ見ぬ大和の国を憧れてうたう。「古事記」からの引用で「大和は国のまほるば」という有名なフレーズで始まる。

第3章 御船出(みふなで)

日が昇り、イハレビコたちの顔が朱に染まる。ちょうど満ち潮になり、いよいよ船出。東征が始まる。

第4章 御船謡(みふなうた)

船出にあたり、旅の安全を祈願する。「祝詞」が引用されている。

第5章 速吸と菟狹(はやすいとうさ)

速吸は大分県と愛媛県の間佐賀関海峡、菟狹は大分県宇佐地方をさす。速吸の海峡での出来事をわらべうた風にうたい、菟狹に上陸した一行が歓待される様子を日本の中世歌謡風にする。

第6章 海道回顧(かいどうかいこ)

宇佐にしばらく滞在した後、現在の福岡にあたる筑紫の国に入り、安芸の国、吉備の国を経てゆっくりと東を目指す。

第7章 白肩津上陸(しらかたのつじょうりく)

一行は河内の国、白肩津に上陸するが、長髓彦(ながすねひこ)の軍勢と戦闘になる。

第8章 天業恢弘(てんぎょうかいこう)

イハレビコは大和の橿原で天皇に即位する。三種の神器への賛歌がうたわれ、日本が建国される情景で結ばれる。



神武天皇東征ルート

伊福部 昭 シンフォニア・タプカーラ

「ゴジラ」等の映画音楽でも知られる作曲家・伊福部昭。北海道で育ち少年期に交流したアイヌへの共感とノスタルジーが作曲の動機であると語る「シンフォニア・タプカーラ」。タプカーラとはアイヌの舞踏“立って踊る”という意味を持つ。1956年3月に日本初演、1980年4月に改訂版が初演された。全3楽章で構成される。



【指揮者】
現田 茂夫

©K.Miura

1985年安宅賞受賞。神奈川フィル名誉指揮者。オペラ指揮者としても経験豊かで、東京二期会、関西二期会、錦織健プロデュースオペラほか、海外の劇場での指揮も行っている。また、ペドロツティ国際指揮者コンクール(イタリア)の審査員やNHK-FMラジオのパーソナリティを3年間務めるなどバラエティに富んだ活動を行っている。



【管弦楽】九州交響楽団

1953年創立。アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、名曲・午後のオーケストラの自主公演のほか、音楽鑑賞会、オペラ・バレエ・合唱との共演、ファミリーコンサートなど、福岡県や九州各地で年間約130回の演奏活動を行う。2013年に小泉和裕が音楽監督に就任。これまでに福岡市文化賞、西日本文化賞などを受賞。

チケット販売

●産経ID

<https://id.sankei.jp/e/4924>



●九響チケットサービス

092-823-0101 (平日9:30~17:30)

●アクロス福岡チケットセンター

092-725-9112 (10:00~18:00)

●エムアンドエム

092-751-8257 (平日10:00~18:00)

●チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>《Pコード:216-855》

●ローソンチケット

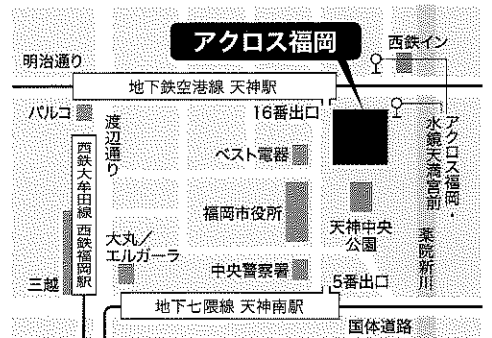
<https://l-tike.com/>《Lコード:81731》

◇お問い合わせ/NASAコーポレーション

092-714-2727 (平日10:00~17:00)

◇海道東征コンサートページ/

<https://www.sankei.jp/events/2022/04/492330>



【アクセス】①西鉄福岡(天神)駅から徒歩10分②地下鉄空港線天神駅東口から徒歩3分(空港線天神駅16番出口から直接入館できます)③地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩3分